

## 家庭の中に農薬？

食べものに使用される農薬や添加物には気をつける一方で、意外と気にされず使用される農薬があります。

## かとりせんこう

一般には合成のピレスロイドという殺虫成分が有効成分です。ピレスロイドは除虫菊の花に含まれる殺虫成分に似た構造を持つ化学合成物質群で環境ホルモンの容疑がある農薬です。

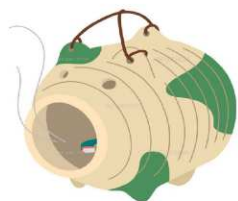
また、アメリカ科学アカデミーよりピレスロイド系のペルメトリンやシペルメトリンは発ガンの危険の高い農薬として上げられています。除虫菊から作られるピレトリンに比べ残留性が高く、電気掃除機で集めたゴミの中からも検出をされています。

### 〈ピレスロイド系殺虫剤〉

今の殺虫剤、防虫剤の主流。無臭性のため好まれるが、使いすぎの危険が伴う。

中毒症状＝頭痛・めまい・視力低下・血圧上昇・肺水腫など。

化学物質過敏症を引き起こしやすい。突然変異性があり、発ガン性もある。

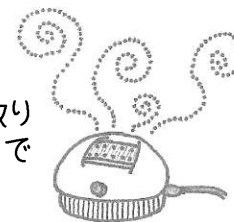


△除虫菊写真▽



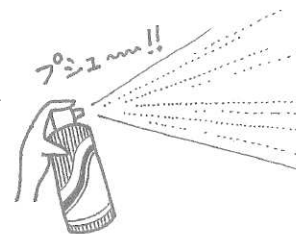
## マットタイプ

マットタイプも同様に有効成分はピレスロイドです。蚊取り線香、マットタイプとも一般には部屋を閉め切った状態で使用するため高濃度な状態にさらされることになります。



## スプレータイプ

スプレータイプのもは呼吸によってや、食品・食器への付着によって口から、また、畳や家具への付着によって皮膚から体内に取り込まれます。



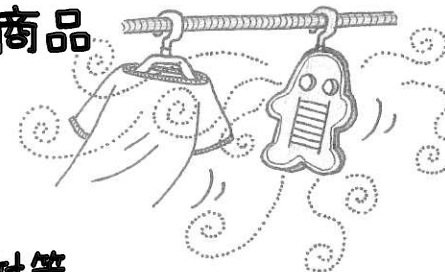
## 蚊がいなくなる？

スプレータイプの蚊がいなくなるタイプも有効成分はピレスロイドです。殺虫して蚊がいなくなり、その後入ってきた蚊も殺します。12時間殺虫成分が持続するという事は、12時間以上家族が農薬にさらされることとなります。



## 虫を寄せ付けない防虫商品

いくつか種類がありますが、ピレスロイド系(メトフルトミン等)を使用したものが主流のようです。揮発した農薬成分が風によって屋内を汚染します。



## 安心のグリーンコープの虫対策

無着色・天然除虫菊を配合し殺虫力のある蚊取り線香です。有効成分は除虫菊から作られるピレトリンです。合成化学農薬は不使用の防除用医薬部外品です。

\* 玄関や窓際に置くだけの虫よけ剤です。ハーブ(カレンソウ)の香りで、イヤな虫を寄せ付けません。虫よけ効果 約45日。



GC「かとりせんこう紙箱入り(線香皿付)50巻」



GC「かとりせんこう紙箱入り(線香立付)30巻」



GC「虫よけポット」



# グリーンコープものがたり

## 保存版！ 家庭の農薬②

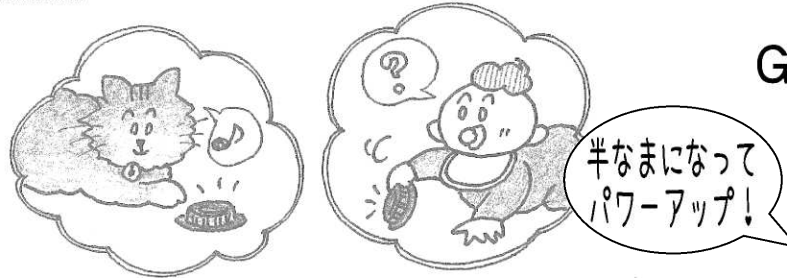
### 市販のゴキブリ駆除商品は

置くタイプのゴキブリ殺虫商品が主流ですが、餌にはフィプロニルという劇薬指定の殺虫剤が使用されています。小さな子どもやペットのいる家庭では使いたくないですね。



### 市販の衣類の防虫商品は

無臭のものは前述(家庭の農薬①)のピレスロイド系農薬が使用されたものが多いようです。有臭のものは、殺虫成分としてパラジクロルベンゼンやナフタリン、樟脳(しょうのう)が使われているものが多いようです。



### GCゴキブリホウ酸ダンゴ半なま (2.5g×32個)

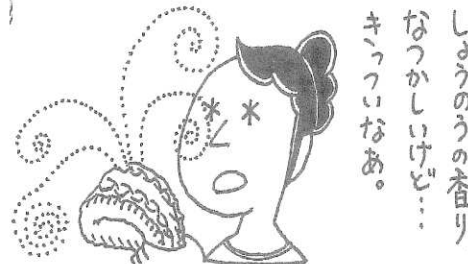


\*防除用医薬部外品です。置くだけで手軽にゴキブリを退治できるホウ酸ダンゴです。流しの下、引き出しの中、冷蔵庫の裏等に置くだけでゴキブリを退治できます。開封設置後の効果は約6ヶ月。



：樟脳(しょうのう)：

農薬登録なし。楠から採れた天然物と化学合成のものがある。衣料用防虫剤の中では急性毒性が強いので赤ちゃんが口にしないよう注意が必要。



### GC「衣類の天然防虫剤ユーカリ&ミント」

：パラジクロルベンゼン：

発がん性があり、サルモネラ菌を用いた実験では変異原性が認められた。アメリカでの実験ではラットの精子の形態異常が報告されている。

：ナフタリン：

農薬としての登録は失効。吸引するとヘモグロビンが異常酸化を受け、酸素との結合が減少し頭痛・めまい・チアノーゼを起こす。新生児には溶血を起こしやすいので要注意。

※溶血 赤血球の細胞膜が壊れ赤血球内の原形質が細胞外に出てしまい、赤血球が死んでしまう現象。



ユーカリとミントから抽出した天然ハーブ成分が衣類を虫から守ります。開封後の効果は約6ヶ月。

GC衣類の天然防虫剤 ユーカリ&ミント 洋服ダンス用 (80g×3シート 洋服ダンス1本分)



GC衣類の天然防虫剤 ユーカリ&ミント 引き出し用 (8g×24個 引き出し8段分)